

職場風土改革促進への取り組みについて

共稼ぎ世帯数が専業主婦世帯数を超え、男女を問わず仕事と家庭、とりわけ仕事と育児を両立できるライフスタイルを求める人が増えてきています。

子育て環境の改善を図ることは、女性の活躍の場を広げていくことに繋がり少子化対策に貢献することにもなります。

貝塚病院では、かねてより種々の制度を設けて「仕事と家庭の両立支援」に取り組んでまいりました。2008年度からは「職場風土改革促進事業実施事業所」の指定を受け、誰でも気軽に両立支援制度を利用できるようにするための環境整備や、働き方の見直し等、「仕事と家庭の両立しやすい職場づくりのための風土改革」に積極的に取り組んでいくことを決定しました。

平成 20 年 11 月 21 日

医療法人 貝塚病院

理事長 庄司 哲也